

芳賀赤十字病院
看護外来のご案内

腎臓病保存期外来

腎臓病保存期って？

慢性腎臓病で透析に入る前の状態を「保存期」といいます。腎不全が進行すると腎機能は回復することはほとんどありません。

「腎臓のはたらき」

腎臓は血液の濾過という重要なはたらきをしています。

腎臓のはたらきが悪くなってくると、老廃物をこし出したり、水分が出にくくなって足がむくんできたりします。

お気軽にご相談ください。

実施日

水曜日 午前9時30分～12時30分
午後2時～4時30分

予約窓口 0285-82-2195(内科外来)

担当者 看護師 長谷部

慢性腎臓病の進行をおさえるお手伝いをします

腎臓病とわかったら、適切な治療で腎臓の機能を維持し、守っていくことが非常に重要です。

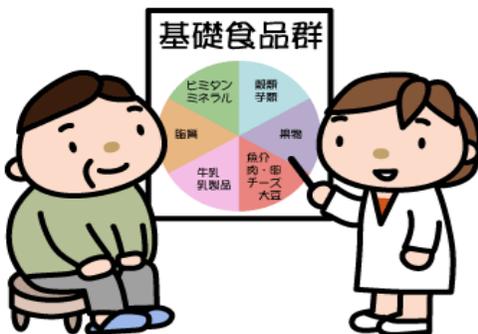
医師、栄養士などと一緒に看護師として患者さんと家族を支えます。

体の状態に合わせた生活

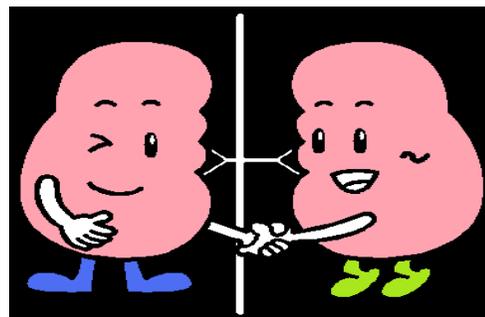
- ・日常生活上の注意
- ・食事療法
- ・薬物療法

これらの基本から患者さんに合わせた工夫を説明をしていきます。

趣味や運動、仕事など続けていくことも可能です。



腎臓をいたわって・・・



私が担当しています

透析看護認定看護師
長谷部 明子

相談内容は

- ・食事内容
- ・生活内容
- ・仕事との調整
- ・透析に関すること など

